第47回全国スポーツ少年団剣道交流大会輸送・宿泊・弁当等の業務委託仕様書

公益財団法人大分県スポーツ協会

【用語の定義】
「参加者」：団員、指導者、応援者（保護者等）
「役員等」：日本スポーツ少年団役員、次年度開催県正規視察員、全日本剣道連盟役員、運営スタッフ、審判員・競技役員

1　件名
第４７回全国スポーツ少年団剣道交流大会（以下「大会」という。）輸送・宿泊・弁当等の業務委託（以下「本業務」という。）

2　委託期間
契約締結日から令和７年３月３０日まで

3　委託場所
公益財団法人大分県スポーツ協会（以下「本会」という。）の指定する場所

4　大会概要
（1）目的
団員にスポーツの歓びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、剣道を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。
（2）事業の主催者（予定）
公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団、一般財団法人全日本剣道連盟
公益財団法人大分県スポーツ協会大分県スポーツ少年団、一般財団法人大分県剣道連盟
（3）開催期間
令和７年３月２８日（金）～３０日（日）
（4）会場
レゾナック武道スポーツセンター
大分県大分市大字横尾１３５１番地　TEL：097-520-0800
（5）大会参加者予定人数
①参加単位団384名
内訳　全国48チーム　団体戦１チーム６名（指導者１名・小学生団員５名）
個人戦　　２名（中学生団員男女各１名）
②日本スポーツ少年団役員　３名
③次年度開催県正規視察員　３名
④全日本剣道連盟役員　３名
※①は最大値。②～④は予定数。見積書作成時は上記人数を基準として作成すること。
（6）その他
別紙「交流大会基本日程」を参照のこと。

5　輸送・宿泊・弁当見積もり
（1）　宿泊　上限11,000円／名【１泊２食、サービス料・税込み（入湯税含む）】

【宿泊者人数の概数】（予定）

区　分	種　別	内訳	小計	泊数
参加単位団	指導者	１名×48チーム	48名	２泊
	団員（小学生男子）	３名×48チーム	144名	２泊
	団員（小学生女子）	２名×48チーム	96名	２泊
	団員（中学生男子）	１名×48チーム	48名	２泊
	団員（中学生女子）	１名×48チーム	48名	２泊

役員等	日本スポーツ少年団役員		３名	２泊
	次年度開催県視察員		３名	２泊
	全日本剣道連盟役員		３名	２泊
	運営スタッフ		20 名	２泊
	審判員・競技役員		30 名	２泊

※男女の構成比や運営スタッフ、審判員・競技役員の人数は、変更する場合がある。

（２）昼食弁当　上限 1,000 円／名【お茶付・税込み】

【弁当配布計画】（予定）

区分	配布数（最大）		
	３月２８日（金）	３月２９日（土）	３月３０日（日）
団員・指導者	384 個	384 個	384 個
日本スポーツ少年団役員	３個	３個	３個
次年度開催県正規視察員	３個	３個	３個
全日本剣道連盟役員	３個	３個	３個
運営スタッフ	50 個	50 個	50 個
審判員・競技役員	30 個	50 個	50 個
合計	473 個	493 個	493 個

※昼食弁当数は、参加者数により変更する場合がある。

（３）輸送　【輸送計画】（予定）

３月２８日（金）
目　　的：ＪＲ大分駅からレゾナック武道スポーツセンターまでの計画輸送
経　　路：ＪＲ大分駅⇒レゾナック武道スポーツセンター
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人
備　　考：事前に往復の来会調査を実施するので、実際は最大数とならない場合がある。

３月２８日（金）
目　　的：レゾナック武道スポーツセンターから各宿舎までの計画輸送
経　　路：レゾナック武道スポーツセンター⇒各宿舎
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人
備　　考：開会行事終了後に一斉移動

３月２９日（土）
目　　的：各宿舎からレゾナック武道スポーツセンターまでの計画輸送
経　　路：各宿舎⇒レゾナック武道スポーツセンター
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人

３月２９日（土）
目　　的：レゾナック武道スポーツセンターから各宿舎までの計画輸送
経　　路：レゾナック武道スポーツセンター⇒各宿舎
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人
備　　考：３０日の全ての試合が終了後に一斉移動

３月３０日（日）
目　　的：各宿舎からレゾナック武道スポーツセンターまでの計画輸送
経　　路：各宿舎⇒レゾナック武道スポーツセンター
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人

３月３０日（日）
目　　的：レゾナック武道スポーツセンターからＪＲ大分駅までの計画輸送
経　　路：レゾナック武道スポーツセンター⇒ＪＲ大分駅
乗車人数：最大 384 人（団員・指導者）及び役員等 59 人
備　　考：閉会式終了後に一斉移動・事前に往復の来会調査を実施

6　業務委託の内容

（1）宿泊について

ア　参加者、役員等の宿泊は、旅館等（旅館業法の許可を受けた営業を行うホテル、旅館及び簡易宿泊所をいう。）を利用するものとし、大会にふさわしい宿泊内容とすること。

イ　団員は小学生及び中学生であることから、風紀上及び衛生上支障があると認められる宿舎は利用しないものとする。

ウ　団員・指導者の宿舎は、環境、競技会場までの交通状況並びに都道府県別及び男女別を考慮して配宿する。（指導者は個室が望ましい。）

エ　役員等の宿舎は、環境、競技会場までの交通状況を考慮するとともに原則２か所以内で宿泊できるものとし、原則として個室又はツインルームとする。

オ　応援者（保護者等）の宿泊を斡旋すること。なお、団員・指導者とは別の宿舎を設定すること。

カ　１泊あたりの宿泊費（２食付）の上限は、１人 11,000 円（サービス料・税込み（入湯税含む）以内とする。

キ　献立のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされていること。（弁当も同様）

ク　食物アレルギーのある参加者がいた場合は、追加料金なしの同単価で食べられる食品等への配慮をすること。（弁当も同様）

ケ　宿舎における朝食・夕食の食事はスムーズに行えるようにすること。

コ　客室の利用時間は、原則入宿日の 15 時以降、出発日の 10 時までとする。

サ　団員部屋の有料放送は停止し、外線電話は使用不可とし、冷蔵庫は空とする。

シ　参加者の前・後泊について対応すること。なお、前・後泊の宿舎は大会期間中と同じ宿舎が望ましい。

ス　宿泊申込者受付のための担当を配置し、問合せ・申込に関する対応を行うこと。

セ　参加者への決定通知及び本会への連絡を行うこと。

（2）昼食について

ア　大会最終日の団員・指導者の昼食（弁当・お茶付）の確保（納品・ごみの回収含む）

イ　大会期間中の大会役員・スタッフ等の昼食（弁当・お茶付）の確保（納品・ごみの回収含む）

ウ　弁当（お茶付）は、税込み 1,000 円以内とする。

エ　３月２８日（金）～３０日（日）の昼食弁当は、宿泊費に含め、１泊３食で計上すること。

オ　食中毒発生時の処理（責任）体制を整えること。（宿舎も同様）

カ　応援者（保護者等）の昼食（弁当）を斡旋すること。

キ　昼食弁当のメニューは３日間異なること。

（3）輸送について

ア　大会期間中における団員・指導者、役員等の会場及び宿舎、指定駅（ＪＲ大分駅）をつなぐ適切な輸送手段を手配すること。

イ　安全かつ確実な輸送を確保すること。

ウ　本会が指定した日時に確実・安定的に配車すること。

エ　交通状況、都道府県、チーム、乗車人数等を考慮のうえ配車すること。

オ　参加者、役員等の交通機関等の行程や照会について対応すること。

カ　輸送中の事故等は、旅行代理店が責任もって対応すること。

（4）緊急時の対応について

大会期間中における事故発生等、緊急時における本会の要請に対応できる体制を確立すること。

（5）契約について

本会内に設置する選定委員会で審査し、本会と旅行代理店において本業務に係る契約を締結する。

（6）その他

ア　本仕様書に明記されていない事項で大会運営に関する付帯業務を追加発注する場合がある。
なお、旅行代理店の事情による提案申請内容に変更が生じた場合は、契約金額の増額変更契約は行わない。

イ　（公財）日本スポーツ協会の事情または主催者が管理できない事由（天災地変や伝染病の流行等）により開催を中止した場合は、（公財）日本スポーツ協会が大会準備に係る費用及びキャンセル料等を精査のうえ、本会から旅行代理店に支払うものとする。